6月 南中　生徒指導だより

令和７年６月３０日
NO.１３

『わごし』や『人が集まるイベント』について連絡します。

「わごし」や地域でのイベントが行われる時期になってきました。以前のコロナ禍の中で、「わごし」などへの参加にも感染対策に注意を払い、自分の健康を自分で守ることが求められる時代になってきたと思います。神社や開催する側が気を遣ってくださっていることを受け止めて、気を付けて行動したいものですね。

「わごし」や「人が集まるイベント」に行く場合に守ってほしいこと、**市内の小・中学校の統一事項（共通の約束事）として決まっていること**を含めて、注意点を連絡します。以下の内容をしっかり見て、理解した上で参加するようにしてください。

夏越大祓（わごし）とは

１月～６月までの半年間の日常生活において、知らず知らずにしてしまったであろう罪や過ちなどを茅の輪をくぐることで祓い、暑い夏を乗り越え明るく元気に生活できるように願って行われる神事です。

１．遅い時間の外出になる可能性もあるため、できるだけ保護者同伴で参加しましょう。保護者同伴の場合は私服での参加も可です。

※　保護者同伴とは、送迎だけでなく、子どもの身に何かあったときにすぐ動ける範囲に保護者がいることです。

２．子どもだけで参加する場合は、制服または体操服、川之江南中のスポーツバックで参加です。あなたの身に危険が差し迫った時に、補導員の方々など大人に守ってもらえます。学校生活と同様に、規定通りにきちんと着こなしてください。制服や体操服、スポーツバック、身体にアクセサリーを付けたり、整髪料で髪を整えたり、化粧をしたりして参加してはいけません。後日、指導を受けなくて済むようにしましょう。家族と連絡を取るため等で携帯電話を持っていく場合は、露出せずスポーツバックにしまっておきましょう。

３．午後９時には帰路につきます。（午後９時以降に神社の境内にいてはいけません。）先生方や地域の補導員の方々も補導に出てくださいますが、指導を受けることがないようにしましょう。保護者に迎えを呼ぶ場合は、９時には待ち合わせ場所に来てもらえるようにしましょう。

４．用事がすんだら、速やかに帰宅しましょう。無駄遣いを避け、トラブルに巻き込まれないように気を付けましょう。神社周辺のコンビニ等はトラブルが起きやすい場所です。近づかないようにしましょう。

５．地域の行事に参加する以上、地域の一員という自覚を持ち、川之江南中の生徒としても周囲に迷惑を掛けないように、きちんとした態度で参加しましょう。

６．お金に関してのことはトラブルの原因になりますから、貸し借りや、おごったりおごられたりをしてはいけません。修復不可能なトラブルに発展することがあります。

７．知らない人の誘いに乗ってはいけません。しつこくつきまとわれる等の困ることが発生した場合は補導員（補導の腕章をしています）や先生方など大人に助けを求めましょう。

８．自転車で移動する場合は、ヘルメットをきちんと着用して、道一杯に広がらず、地域の迷惑にならないように気を付けましょう。鍵もきちんと掛けて盗難防止に努めましょう。